

『講左衛門さん、今日は5番霊場湧池の紹介でまっすん。東円寺に残されている版木には、湧池の所にだけ「行場」と書かれているでまっすん。理由を知りたいでまっすん。』

『湧池は、平安時代から*禊の池なんじゃよ。』



クニマッスン

出生地 忍野村

山梨県水産技術センター

□癖 でまっすん..

忍野八海の中で湧池は湧水量が最も豊富な池で、修験道が盛んな頃は、この池は*行場と呼ばれる禊の霊場池だったんじゃ。修験道者にとって富士山は神聖な場所であり、修行場であった。江戸時代、富士講という民間信仰が盛んになると、皆、霊験あらたかな富士山の御利益を願い、登るようになったんじゃ。その時代に造られたのが、正式名称「富士山根元八湖霊場」現在の忍野八海なんじゃ。昭和9年に国指定天然記念物になった時に、忍野八海という名前で登録され、「富士山根元八湖霊場」という名は忘れられてしまったのじゃ。話したいことはたくさんあるのじゃが、まずは、和歌と竜王の説明をしようかのう。』

東叡山御免 第5番霊場 湧池 徳叉迦 (タクサカ) 竜王

いまもなほ わく池水に 守神の すえの世かけて かはらぬぞしる

意味 滾々と尽きることなく湧いているこの池の水は、龍神様が未来永劫に守って下さるので、いつまでも変わらず流れ続けることよ。

「徳叉迦」とは、サンスクリット語で、「視毒」とか「能損害者」という意味で、ひとたび怒りて凝視すれば人畜は直ちに命終すると言われている、竜王です。

『もっとも大事な池だからこそ、湧池をお守りするために、怖〜い竜王をお祀りしたでまっすん。そういえば、湧池の水が宇宙に行ったという話は本当でまっすん?』

『クニマッスは、よく知っておるのう。昭和58年に、この湧池の水が、アメリカのNASAよりスペースシャトル・チャレンジャーに搭載されて、宇宙の水の実験に使われたんじゃよ。』



『それは、すごいことだまっすん。忍野八海が北斗七星の形をしているから宇宙に招待されたんでまっすん。ロマンがあるでまっすん。みんなで協力して、未来永劫大切に守っていかなくてははいけないでまっすん。』

『そうじゃな。次回は、第6番霊場濁池の紹介じゃな。この池の和歌は、とてもファンタジーなんじゃよ。しかし、変体仮名を間違っして読んでしまっているので、皆に伝わらないのが残念で仕方ないんじゃ。次回を楽しみにしてほしいのう。』

『とても楽しみにしているでまっすん。』

*禊 (みそぎ) とは、身を洗い清める為の儀式のこと。

*行場 (ぎょうば) とは、禊をするところ。

ふじのだいがこうざえもん
富士大我講左衛門 年齢不詳

職業 大我講の先達

(先達とは富士山案内責任者)

『講左衛門通信』は、第2・第4日曜日に発行予定